

## お話の記憶6

あかりちゃんは4月から幼稚園の年長さんです。あかりちゃんは今度、ゆり組になります。

年長さんになるまえに、お母さんと一緒にお部屋の片付けをすることになりました。すると、小さくて着れなくなった洋服が出てきました。胸に猫の絵が書いてあるTシャツや、お気に入りだったピンクのハート柄のスカートも、もう着れません。お母さんが「お隣のはなちゃんにあげたらどうかしら？」といいました。はなちゃんが喜んでくれると思ったのであかりちゃんは、2着ともあげることにしました。

はなちゃんは隣に住んでいる2歳の小さな女の子です。

はなちゃんは、あかりちゃんのことを大好きでよくあかりちゃんの家遊びにきます。はなちゃんなら、喜んで着てくれるなどあかりちゃんも思いました。そして、まえに欲しがっていたうさぎのぬいぐるみと、赤いリボンも、お姉ちゃんになって使わなくなったのであげることにしました。

お母さんと一緒に、洋服やぬいぐるみを入れる箱を作りました。

ダンボールの箱に折り紙で飾り付けをしました。

はなちゃんの家は2階建てで、丸い屋根です。

ピンポンと呼び鈴を鳴らすと、はーいと声がして、はなちゃんが出てきました。

プレゼントを渡すとはなちゃんはとても嬉しそうです。

はなちゃんのお母さんが、プレゼントをもらったお礼に、おやつに作ったクッキーのお裾分けをしてくれました。

家に帰るとお母さんが紅茶を入れてくれて、二人でクッキーを食べました。

### 問題

- 問題1 あかりちゃんの4月からのクラスと同じ絵を見つけてまるで囲みましょう。
- 問題2 はなちゃんにあげたものを見つけてまるで囲みましょう。
- 問題3 はなちゃんの家を見つけて丸で囲みましょう。
- 問題4 あかりちゃんのはなちゃんのお母さんにいただいたものを丸で囲みましょう。
- 問題5 このお話に何人の人が出てきましたか？その数だけ丸を書きましょう。
- 問題6 あかりちゃんとお母さんは、どんな話をしながらクッキーを食べたと思いますか？お話をしてみましょう。